

「ひきこもり」の生活世界から 私と私の身の回りに起こっていることを考える



ご自身の「ひきこもり」の経験より、その当時の気持ちや日常生活、家族や周囲の人たちとの関係、また、「ひきこもり」後の生活など、さまざまにお話しいただきます。講話終了後は、参加者の皆さんと岡本圭太さんとの交流会を開催いたします。

(令和元年に続き、上越では2回目の開催となります。)

講師 **岡本圭太さん** (ひきこもり経験者)
社会福祉士、精神保健福祉士

【プロフィール】 1974 年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大学時代の就職活動の失敗を契機に、25 歳までの約3年間、社会から距離を置いた生活を送る。20 代後半は病院のデイケアや、ひきこもり当事者・経験者が参加する自助グループ等に参加し、少しずつ社会参加の経験を重ねる。30 歳で就職。支援団体職員、若者向けの就労相談施設で相談員の職に就きながら、各地の行政機関や親の会、学校等でひきこもりに関する講演をおこなう。併せて、ひきこもり等に関する執筆活動を展開。神奈川県内でひきこもり支援をする NPO 団体の月刊通信に寄せた文章を収録した、「ひきこもりからの生きなおし」シリーズの小冊子を計4冊刊行している。

(「ひきこもり時給 2,000 円(2023)」著書プロフィールより)

日時 : 令和6年 **7月27日** (土) **13時~16時**

会場 : **上越市市民プラザ 和室 A**

定員 : 40名 (申込順 受付開始 : 7月5日 (金))

参加費 : 無料

保育 : 無料 定員7人 (申込順 対象 : 6か月~就学前 7月18日 (木) までに申込)

<企画・運営団体の紹介>

「自然な出産と母乳育児を考える会」では、さまざまなテーマをきっかけとしながら、参加された皆さんと一緒にいのちに向き合うワークを開催しています。子どもの育ちに関すること、性被害にあうということ、女性自身が自らの身を守るための護身術など、さまざまな話題を取りあげ講座を開催しています。ぜひ、皆さんと同じ場所に集い、一緒に考える機会となることを願っています。


<申込み・問合せ> **ウィズじょうえつ** (上越市男女共同参画推進センター)

〒943-0821

上越市土橋 2554 上越市市民プラザ 2 階

TEL/025-527-3624 FAX/025-522-8240

E-mail/d-sankaku@city.joetsu.lg.jp

受付時間: 平日 8:30~17:15 

(土・日・祝・市民プラザ休館日
の第3水曜日を除く)

市ホームページ
からの申込はこ
ちらから

この講座は、上越市が男女共同参画推進センター登録団体に事業を委託しています。

企画・運営 : 自然な出産と母乳育児を考える会



受付は
7/5(金)から
期日前の申込は
ご遠慮ください

上越市男女共同参画推進センター講座
7月 27 日 (土) 「ひきこもり」の生活世界から
私と私の身の回りに起こっていることを考える
参加申込書

- ◆ 参加ご希望の方は、必要事項を市ホームページ、電話、FAX、メール、郵送のいずれかでお申し込みください。申込受付は 7 月 5 日(金)からです。
- ◆ お申し込みは「1人につき 1 申込」でお願いします。
- ◆ 定員については申込順となります。定員を超えた場合は、お断りのご連絡をさせていただきます。

市ホームページ
からの申込は
こちらから



ふりがな 氏 名	電話番号(日中連絡が取れる番号)	
	FAX 番号	
住 所 〒		
保育を 希望する場合	お子さんの お 名 前	ふりがな 年齢(歳 ヵ月)・性別()
	お子さんの お 名 前	ふりがな 年齢(歳 ヵ月)・性別()
		<保育に関する備考>

※個人情報の利用目的…申込書に記入いただく個人情報は、受講者名簿の作成、必要な場合の連絡以外には使用しません。

保育ルームについて(無料)

- ・対 象 : 6 か月～就学前
- ・定 員 : 7人(申込順)
- ・申込締切 : 7月18日(木)

保育希望の方へは保育連絡票を送付しますので、「郵便番号」「住所」を必ずご記入ください。

欠席連絡について

都合が悪くなり欠席する場合、また保育が不要になった場合は、当センターまでご連絡ください(電話 025-527-3624)。
電話:平日 8:30~17:15 土曜 9:00~17:00
※土曜は、男女共同参画推進センターはお休みです。
女性相談の相談員にお伝えください。